

請 願 文 書 表 (平成24年6月29日定例会提出)

請願第15号の2

近鉄西大寺駅南土地区画整理事業地における民間保育所の誘致予定地へのふれあい会館建設を求める請願書 (市民環境委員会付託)

平成24年6月14日受理

請 願 者 ●●●●●●●●●●●●●●●●  
伏見地区自治連合会  
会長 森田裕之  
紹介議員 池田慎久

(要旨)

本年2月、近鉄西大寺駅南土地区画整理事業27街区9、10、11、12画地1, 111.44平方メートルの土地に地域の総合施設(ふれあい会館)を建設するという伏見地区自治連合会と奈良市との10年にも及ぶこれまでの約束をほごにし、地域住民への十分な事前説明が全くないまま、当該用地に民間保育所を誘致するという市の計画を一方向的に地域に押しつけてきました。

そのことを受け、本年3月に奈良市長あてに『伏見地区地域ふれあい会館の早期建設と民間保育所誘致の白紙撤回を求める要望書』を、奈良市議会議長あてに『伏見地域ふれあい会館の早期建設を求める請願書』を地域住民の総意として提出させていただきました。

請願につきましては、市議会厚生委員会において現在継続審査中ではありますが、一方で市は要望書や請願書を無視し、着々と保育所誘致の計画を進めていると聞き及んでおり、その行政姿勢に対し、住民無視、議会軽視と強く抗議するものであります。

この間、伏見地区では自治連合会のほか各種団体においてふれあい会館の建設について話し合っており、中でも、近鉄西大寺駅南土地区画整理審議会の土地所有者の方々からは「土地区画整理事業では30%を超える減歩率にもかかわらず、奈良市の都市計画に協力したのは、伏見地区内の地域コミュニティ施設が伏見公民館以外に全くないことにかんがみて、平成15年8月26日付の要望書を提出するとともに、その要望書に基づき、当該用地に公民館や集会所を建設していただけるとの約束を信じていたからである。」との意見が出ており、市長がかわって地元への事前相談もなく、いきなり方針転換する独裁的なやり方に、強い憤りと不信感が噴出しております。

私たち伏見地区自治連合会が、平成15年11月に市長あてに提出した「伏見地区に文化・スポーツ施設設置のお願い」を踏まえ、奈良市と地域住民が交わした約束を遵守し、地域の総合施設(ふれあい会館)は当該用地に建設し、民間保育所誘致は別の場所にしていただきたいというのが地元の総意であり、結論であります。

奈良市におかれましては、これまでの約束を守るとともに、私たち地域住民の声を尊重し民間保育所の誘致予定地を別の場所へ変更していただき、当該用地には早期に伏見地域ふれあい会館を建設していただくよう強くお願いいたします。